

平生町通学路交通安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組の方針～

平成27年3月

令和2年7月（一部改訂）

平生町通学路安全推進会議

1. プログラムの目的

平成24年4月以降、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平生町では平成24年8月に各小学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策について関係機関で検討しました。

引き続き通学路の安全確保に向けた取組を継続的、効果的に実施するため、このたび、関係機関の連携体制を構築し、「平生町通学路交通安全プログラム」を策定しました。

今後は、本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保を図っていきます。

2. 平生町通学路安全推進会議の設置

関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「平生町通学路安全推進会議」を設置しました。本プログラムは、この会議で議論し、策定しました。

<機関・団体名>

- ・平生町立佐賀小学校
- ・平生町立平生小学校
- ・平生町立平生中学校
- ・山口県柳井警察署
- ・国土交通省山口河川国道事務所
- ・山口県柳井土木建築事務所
- ・平生町建設課
- ・平生町総務課
- ・平生町教育委員会

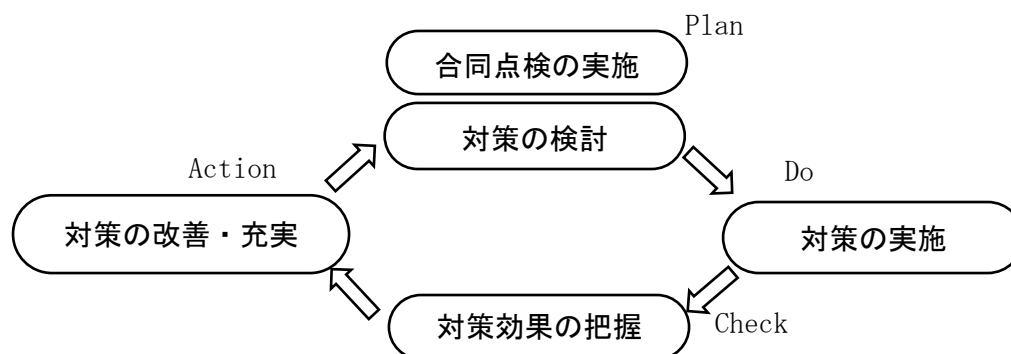
3. 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、緊急合同点検後も合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握も行い、対策の改善・充実を行います。

これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

[通学路安全確保のためのPDCAサイクル]



(2) 定期的な合同点検

○危険個所の抽出

- ・ 4月以降、小・中学校による通学路の調査を実施し、危険個所を抽出して教育委員会へ提出します。

○合同点検の実施時期等

- ・ 年に1回、合同点検を実施します。
- ・ 実施時期は、夏季休業中に行います。
- ・ 効率的・効果的に合同点検を行うため、通学路安全推進会議において、重点課題を設定し、合同点検を実施します。

○合同点検の体制

- ・ 小中学校ごとに、学校、道路管理者、警察等が参加する合同点検を行います。

(3) 対策の検討

- ・ 合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、歩道整備や防護柵設置のようなハード対策や交通規制や交通安全教育のようなソフト対策など対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討します。

(4) 対策の実施

- ・ 対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むよう、関係者間で連携を図ります。

(5) 対策効果の把握

- 合同点検結果に基づく対策実施後の箇所等について、実際に期待した効果が上がっているのか、また児童生徒等が安全になったと感じているのか等を確認するため、学校関係者から聞き取り等により把握し、対策効果の把握に努めます。

(6) 対策の改善・充実

- ・ 対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実に努めます。

4. 対策一覧表、対策箇所図の共有

- ・ 小中学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するために学校ごとの「対策一覧表」及び「対策箇所図」を作成し、公表します。